

卒業研究・論文タイトル

村岡洋子ゼミナール

- 芦田 翔 「統合失調症患者の介護について」
片岡 憲一 「ユニットケアについて」
——ハードの介護力とホテルコストについて——
川端 健太 「アルツハイマー性痴呆症の介護について」
西山 さやか 「同和問題について — 同対法廃止後の現状と課題 —」
松田 靖則 「私の施設実習について — 施設ケアの現状を検討する —」
森垣 宏美 「全個室・ユニットケアについて — 住居と暮らしの質について —」
高橋 祐樹 「痴呆性高齢者の暮らしの質を高める介護とは」
山本 農 「身体障害者福祉における支援費制度について」

檀 明ゼミナール

- 足立 裕美 「痴呆性老人に対する有効な援助方法を探る」
“農作業を通しての事例”
飯田 律子 「高齢者の自立生活を優先した住宅整備を考える」
“床座から椅子座へ生活様式の転換で身体機能低下の軽減を試みる”
大槻 京子 「介護福祉士の視点から高齢者の疾病・障害に対応する住環境整備の考察」
“左片麻痺のAさんの事例から”
大槻 智則 「高齢者・障害者にとって屋外での安全な移動方法を考える」
“福知山市の施策内容についての試み”
袖長 恵美 「痴呆性高齢者の望ましい処遇を探る」
“グループホームの実態を中心として”
辰巳 友香 「障害者と共に、住みよい街づくりを検証する」
“視覚障害者の生活に重点を置き八日市市の環境整備を考える”
森嶋 美保 「一人暮らしの高齢者にとって望ましい暮らしの有り方を探る」
“高齢者本人と家族の希望的な観点より”

田岡洋子ゼミナールII

- 上 田 茂 喜 「高齢者が楽しめるレクレーションとその効果」
- 大 崎 めぐみ 「高齢者の住みやすい住宅とは
—既存する住宅をどのように改良していかよいか—一人暮らしの祖母の例」
- 大 島 好 彦 「手話及びコミュニケーションについて
—聴覚障害施設いこいの村・梅の木寮の高齢者調査—」
- 大 西 敏 之 「高齢者の趣味
—福知山市と宮津市の地域調査比較—」
- 小 畑 恵 美 「ピアヘルパーとは
—今、始まったばかりの助け合い—」
- 垣 谷 友 香 「高齢者が好むレクレーションについて
—施設に通われている高齢者と施設に通われていない高齢者の比較—」
- 北 村 光都子 「高齢者にとっての癒しの色
—色が与える効果—」
- 吉 良 隆 「KOMIチャートシステムについて
—実践とその活用例—」
- 倉 橋 福 実 「児童虐待の現状と私が考える予防策」
- 藤 原 美菜子 「高齢者の衣服について
—私達が高齢者用衣服として制作したものは
どんな障害をもつ人に適しているのか—」
- 堀 典 世 「音楽療法について
—『川の流れのように』『上を向いて歩こう』の曲に対する
高齢者・中学生の効用—」
- 南 肇 「イルカセラピーについて」
- 藤 本 あゆみ 「色彩の効用
—色の感じ方と色が与える効果—高齢者と学生の場合」

小林千恵子ゼミナール

- | | |
|---------|--------------------|
| 植 村 早 苗 | 「骨粗鬆症」 |
| 佐 藤 多 恵 | |
| 檜 木 麻 美 | |
| 竹 島 けい子 | 「健康と栄養」 |
| 棚 田 真知子 | 「健康管理について」 |
| 鄧 妮 | 「公衆栄養について」 |
| 全 飛 | 「日本人の健康について」 |
| 都 迎 春 | 「健康管理」 |
| 于 麗 | 「生活習慣病について」 |
| 関 磊 | 「現代生活と肥満」 |
| 呂 曉 光 | 「食中毒の話」 |
| 蔣 听 | 「食品汚染と健康」（農薬による汚染） |
| 閔 杰 | 「健康管理」 |



吉田千秋ゼミナール

小麦粉グルテンタンパク質の脱重合に関する研究

- 張 淋 「ヨウ素酸カリ (KIO_3) および臭素酸カリ ($KBrO_3$) の効果」
楊 海 鯤 「ヨウ化カリ (KI) および臭化カリ (KBr) による塩析効果」

矢塙みどりゼミナール

- | | |
|---------|-------------|
| 梅 垣 紘 里 | 「鍋料理と日本人の心」 |
| 沈 映 頴 | 「高血圧と食事」 |
| 鄒 晶 | 「糖尿病について」 |
| 唐 素 華 | 「高血圧の食事療法」 |
| 趙 冉 | 「心臓病について」 |
| 沈 維 華 | 「糖尿病とは」 |
| 張 沁 | 「糖尿病について」 |
| 雲 小 環 | 「癌について」 |
| 馮 萍 萍 | 「りんごと健康」 |
| 李 香 淑 | 「お年寄りの食事」 |
| 牛 俊 岩 | 「老人の食事」 |